

平成22年度大気環境保全活動功労者表彰受賞者及び功績

(個人:7件 団体:5件)

個人

氏名	年齢(歳)	職 業	功 績 概 要
いとう ひろやす 伊藤 裕康	60	元国立環境研究所化学環境研究領域有機環境計測研究室主任研究員	大気保全分野、特に大気中の微量化学物質等の分析に係る分野での専門的な知識を生かし、環境行政に大きく貢献した。 また、東アジアPOPsモニタリング調査員などの数々の委員を歴任し、ダイオキシン類等の高度微量分析の分野における技術水準の維持、向上に努められ、行政運営の適正化や分析業界の健全なる発展に大きく貢献した。
いのうえ けんたろう 井上 堅太郎	69	学校法人加計学園 岡山理科大学総合情報学部社会情報学科教授	長年にわたり岡山県の大気環境保全行政に従事し、県を退職後も岡山理科大学総合情報学部教授として、国際協力機構(JICA)の環境管理分野課題別支援委員会委員や倉敷市環境審議会副会長を務めるなど、県内外の大気保全行政の推進に大きく貢献した。
うえの かずのり 上野 一憲	63	熊本県保健環境科学研究所研究参事	長年にわたり、大気環境の保全に関する調査業務に携わるとともに、カドミウム汚染、ベンゾaピレン、アスベスト、酸性雨などの調査研究に従事し、多くの文献資料を発表し高い評価を得るなど大気環境保全に大きく貢献した。
ささき かずとし 佐々木 一敏	60	長野県環境保全研究所大気環境部長	長年にわたり、大気環境保全に係る調査研究に従事し、特に光化学大気汚染に関し、光化学汚染気塊の長距離輸送過程における汚染物質の挙動解明に多大な成果を上げた。 また、長野県におけるダイオキシン類の調査体制の構築や、大気常時監視システム再構築にも尽力するなど、大気環境の保全に大きく貢献した。
なかむら えいいち 中村 栄一	63	元宮城県保健環境センター企画情報部長	宮城県の大気汚染常時監視システムの構築、運用、保守等の実務に長年従事しており、平成11年度には、自らデータ公開システムを安価に作成することにより、常時監視データのWeb公開を他の自治体に先駆けて実現させ、宮城県の大気汚染緊急時の対応の強化に大きく貢献した。 また、当該Webサイトは、広く県民に閲覧・利用されており、県民への大気汚染防止に関する啓発に大きく貢献した。
なるせ ゆうち 成瀬 優知	59	国立大学法人 富山大学医学薬学研究部教授	長年にわたり富山県環境審議会大気騒音振動専門部会の専門員を務め、大気環境に関する有識者として、富山県の大気環境保全行政の推進に多大な貢献をした。
やまぐち かつひと 山口 克人	68	大阪大学名誉教授	大阪府環境影響評価審査会において、専門の大気関係のみならず、その広範な環境問題に対する学識をもとに総合的な審査に尽力されるなど、地域の環境保全に大きく貢献した。

団体

株式会社ゼロスポーツ	なかしま とくし 代表取締役社長 中島 徳至	早くから低公害車である電気自動車等の電動車両に着目し、その開発、販売を通じて、大気環境の保全に長く貢献してきた。また、環境省主催のエコカーワールドをはじめ、数多くのイベントに積極的に電気自動車等の出展を行い、広く一般に対する普及啓発にも尽力してきた。加えて、郵便事業に大量導入する改造型電気自動車を開発するなど、電気自動車の普及に大きく貢献した。
------------	---------------------------	---

<p>株式会社 ホンダ ボディサービス栃 木</p>	<p>おがわ さぶろう 代表取締役 小川 三郎</p>	<p>大気環境への負荷低減を図るため、自主的な取組として、自動車補修に使用する塗料について、油性塗料から水性塗料への完全切換を自動車補修業界では日本で初めて実現し、VOCの大幅な削減に大きく貢献した。</p>
<p>工業塗装高度化協 議会 環境技術分 科会</p>	<p>やまざき ひでお 会長 山崎 秀雄</p>	<p>平成19年4月より、中小企業向けの低コストVOC排出対策技術の提案と実証やセミナー等による積極的な情報提供・普及啓発活動を通じて、工業塗装における環境負荷低減と塗装技術向上に向けた活動を積極的に実施し、VOC排出削減に大きく貢献した。</p>
<p>社団法人 愛知県 トラック協会</p>	<p>かわしま まこと 会長 川島 誠</p>	<p>自動車NOx・PM法の対策地域である愛知県において、自動車環境対策である「あいち新世紀自動車環境戦略」の策定や同戦略の推進について長年にわたり積極的に協力し対策を推進してきた。また、本年8月に施行された「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」をはじめ、大気環境基準の早期達成に向けた愛知県の各種取組について、その検討過程から施策の実施、関係者への普及啓発に至るまで、積極的に協力し取り組むことにより、愛知県の大気環境保全行政に大きく貢献した。</p>
<p>セコム株式会社</p>	<p>まえだ しゅうじ 代表取締役社長 前田 修司</p>	<p>グループ会社内の統一した環境マネジメントシステムを構築する等、環境保全活動を積極的に推進している。業務用車両については、本社の専門部隊が全国を巡回して「エコ安全ドライブ」を添乗指導しており、また、2013年までに全保有車両の低公害化を目指してハイブリッド車をはじめとする低公害車を積極的に導入しており、その比率は77.4%(平成22年8月末現在)に達するなど、自動車排出ガスによる大気汚染軽減に貢献した。</p>